

【記載例】建物所有者 用（主に建物に被害のあった方）

様式第 1 （第 7 条第 1 項関係）

		火災番号		番
火災損害申告書				
		※提出日又は記入日 令和 年 ● 月 ● 日		
(宛先) 東大阪市消防長		※所有者様の情報をご記入ください。 申告者 住所 東大阪市●●町一丁目 1 番 1 号 名称 □□株式会社 (会社所有の場合に記入) 職業 会社員 氏名 東大阪 太郎 ×××× 年 × 月 × 日生 ×× 歳 連絡先 000-0000-0000		
令和 0 年 0 月 0 日の火災によって次のとおり災しましたので申告します。				
り災場所	□申告者の住所と同じ ※同じ場合のみ ☒			
	東大阪市 □□□ ー 丁目 1 番 (地) 1 号 (建物名) ○○ハイツ 階 号室			
り災世帯	世帯 ・ 男 名 ・ 女 名 ・ 計 名			
損害保険 契約状況	保 險 会 社 名	契 約 年 月	動 産	不 動 産
	※加入していれば記入	年 月	万円	万円
		年 月	万円	万円
り 災 世 帯 員 (同姓の場合は、名前のみ記入してください)				
氏 名		続 柄	氏 名	
□ 申告者と同じ		本人		
記入要領	1 法人の申告者欄の住所は、事業所の所在地を記入してください。 2 法人の申告者欄の職業は、代表者の役職名を記入してください。 3 り災後にり災場所から移転又は転居された場合は、変更後の住所を記入してください。 4 り災場所欄は、できるだけ詳しく記入してください。			

この火災損害申告書は、火災損害保険会社の書類とは無関係です。

車両・屋外物件欄は損害があればご記入ください。

※分かる範囲でご記入ください。

1 建物

- (1) 構造様式欄は、該当する項目に✓を記入し、該当のない場合はその他欄の()内に詳細を記入してください。
 - (2) 建築面積、延面積欄は、不明の場合は空白にしてください。分譲マンション等の所有者は占有する面積を延面積欄に記入してください。
 - (3) 建築金額欄及び購入金額欄は、原則建物金額のみ記入してください。
 - (4) 増改築欄は、建物を取得後に行った大規模な増改築（リフォーム）等を記入してください。
- 2 車両
- (1) 自動車登録番号及び初年度登録は、車検証に記載されているとおりに記入してください。
 - (2) 購入年月欄は、該当する項目に✓を記入し、購入した年月を記入してください。
- 3 屋外物件
- 物件名欄は、屋外野積品、自転車等の物件の名称を記入してください。
- 4 その他
- 建物・車両・屋外物件以外に被害の出た物（船舶・航空機・林野）のり災内容等を記入してください。

物品のり災状況表							
品名		焼け・熱で変形し、煙で汚れた損害(焼き損害)		消火によりぬれ、破損した損害(消火損害)		爆発により破損した損害(爆発損害)	
番号	名称	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数
1	机・椅子 (金属製)						
2	机・椅子 (木製・その他)						
3	ベッド						
4	収納家具 (金属製)						
5	収納家具 (木製・その他)						
6	布団類						
7	敷物類						
8	カーテン						
9	高級衣類 (着物・スーツ等)						
10	衣類 (下着等含む)						
11	タオル類						
12	靴・履物						
13	かばん						
14	テレビ等 AV機器						
15	パソコン						
16	冷蔵庫						
17	洗濯機						
18	冷暖房器具 (エアコン等)						
19	電子レンジ						

品名		焼け・熱で変形し、煙で汚れた損害(焼き損害)		消火によりぬれ、破損した損害(消火損害)		爆発により破損した損害(爆発損害)	
番号	名称	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数
20	炊飯器						
21	こ　　ろ						
22	照　明　器　具						
23	電　話　等　通　信　機　器						
24	カ　メ　ラ　・　撮　影　機						
25	時　　　　　計						
26	食　　　器　　　類						
27	調　理　器　具						
28	食　　　品　　　類						
29	書　　　籍　　　類						
30	運　動　用　具						
31	玩　具　類 (おもちゃ類)						
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							

品名		焼け・熱で変形し、煙で汚れた損害(焼き損害)		消火によりぬれ、破損した損害(消火損害)		爆発により破損した損害(爆発損害)	
番号	名称	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							

物品のり災状況表 記入例

品 名		焼け・熱で変形し、煙で汚れた損害(焼き損害)		消火によりぬれ、破損した損害(消火損害)		爆発により破損した損害(爆発損害)	
番号	名称	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数	購入金額等(円)	使用年数
1	机 ・ 椅子 (金 属 製)	75,000	5			30,000	3
2	机 ・ 椅子 (木 製 ・ そ の 他)	20,000	5	5,000	3		
	・ ・ ・						
32	ソ フ ア	50,000	10				
33	マ ッ サ ー ジ 器			100,000	6		

記入方法

- 購入金額等欄は、購入したときの合計金額を記入してください。ただし、商品の場合はり災直前の販売価格を、原料及び材料の場合は仕入価格を、製品及び半製品の場合は原価を、書画、骨とう、美術工芸品及び宝石類の場合は社会通念評価される価格をそれぞれ記入してください。
- 使用年数欄は、購入してからり災までの年数を記入してください。数量が複数の場合は、平均した年数を記入してください。ただし、商品、原料、材料、半製品、書画、骨とう、美術工芸品及び宝石類の場合は、記入の必要はありません。
- 32番以降は、該当する名称がない場合記入してください。

【火災損害申告書提出の注意事項】

- この申告書は、消防法第34条によって提出を求めるもので、理由なく提出をせず、又は虚偽の申告をした場合は、消防法第44条によって処罰されることがあります。
- この申告書は、受け取ってから速やかに提出してください。

《提出先》

東大阪市消防局 警防部予防課（火災調査担当）

- ・ 住 所 東大阪市稲葉1丁目1番9号
- ・ 電 話 072-966-9663
- ・ F A X 072-966-9669

※ 記入上不明なところがありましたら、上記までお問い合わせください。